

インターンシップで定例記者会見に参加しました！

～インターンシップ生による業務体験レポート～

令和8年8月28日



▲定例記者会見の様子



▲インターンシップの様子

茨城労働局(局長 佐藤 悦子)が、定例記者会見において「令和 8 年 7 月分の雇用情勢の概況」、「10 月 16 日に開催されるハラスメント対策説明会(カスハラ及び就活セクハラ防止対策の義務化)」について説明を行いました。

なお当日は、私たち 6 名のインターンシップ生が雇用環境・均等室の業務体験として司会進行・写真撮影・議事録作成を行いました。

また、インターンシップでは茨城労働局、水戸公共職業安定所(ハローワーク水戸)及び水戸労働基準監督署を実習先として職場体験実習を実施しました。

<インターンシップ生(A班)の感想>

- ・定例記者会見の運営というとても貴重な経験をさせていただき、県内の雇用情勢に関心を持つことができました。また、就職活動中の私たちに大きく関わる就活セクハラなどの説明会について伺い、危機管理意識を高めるいい機会となりました。
- ・ハローワーク水戸は今年 1 月に移転したとのことで、施設内が綺麗で利用しやすい環境が整っていると思いました。特に、求人票の内容をチェックする体験では、見落としやすい箇所がたくさんあり、楽しかったです。

このフォトレポートは職場体験実習に参加した学生たちが作成しました。

【お問い合わせ先】茨城労働局雇用環境・均等室

電話:029-277-8294

茨城労働局が定例記者会見を行いました！ ～インターンシップ生による業務体験レポート～

令和8年8月28日



▲定例記者会見の様子



▲インターンシップの様子

茨城労働局(局長 佐藤 悦子)が、定例記者会見において県内の雇用情勢やハラスメント対策説明会について説明を行いました。

また、当日は私たち6名のインターンシップ生が雇用環境・均等室の業務体験として司会進行、受付、写真撮影、議事録作成を行いました。

<インターンシップ生 (B 班) の感想>

今回インターンシップで定例記者会見に参加しました。県内の雇用情勢の概況やハラスメント対策の説明会についての会見に参加しましたが、普段なかなか経験できない貴重な体験をさせていただきました。このインターンシップのなかで、ロールプレイングなどの体験を通じ、実際の仕事について解像度が高まり、将来の職業選択の幅が広がりました。

このフォトレポートは職場体験実習に参加した学生たちが作成しました。

【お問い合わせ先】茨城労働局雇用環境・均等室

電話:029-277-8294